

乳腺チームについて

乳がんの治療は手術、薬物療法、放射線治療を集学的に行いますが、診断から治療、その後のフォローアップも含めると5年から10年もしくはそれ以上と長期にわたります。また、乳がんからの転移・再発をきたした患者さんの診療は、効果を期待できる治療を選択することはもちろんのこと、一人ひとりの生活のあり方を含めて検討する必要があります。

当院乳腺外科では、皆さまにとってよりよい医療を提供できるよう、さまざまな職種スタッフとチームで診療にあたっています。そのため乳腺チームは、乳腺外科医師を中心に、看護師(外来・外来治療室・病棟)・薬剤師・臨床心理士・放射線技師・理学療法士・外来医事課事務のスタッフが連携しあっています。当院の特色としては、直接診療にかかわるチームスタッフは、医師も含め女性が多く、特に女性患者さんが相談しやすい雰囲気になるよう努めています。

